

充実した学習環境でより効率的な授業を！

■電子教科書活用！

令和2年度より電子教科書を導入しています。看護基礎教育でもアクティブ・ラーニングが取り入れられており、そのひとつの反転授業に電子教科書の教育動画を活用して、生徒の自主的な学習に効果を上げる事が期待できます。また、従来の専門教科書はおよそ84冊もありそれを持参する労力も大幅に軽減されます。



■視覚教材を使った授業

視覚メディア機器を利用した授業を積極的に実施しています。看護事例を可視化する事でより具体的なイメージを持ち易くなります。また、生徒の理解が進み、主体的に授業に参加できるようになります。



■実践的で充実したシミュレーション教育

医療現場では、あらゆる状況を判断し、適切に実行するための能力が求められます。実習室では技術演習に必要な様々な模型や医療用物品を活用し学習に役立てています。令和2年度より、状況設定シミュレータ「scenario(シナリオ)」を導入し臨地実習前演習や医療現場での対応力に繋げる教育にも力を入れています。



看護学科：学科長 岡部 清美先生

看護はあらゆる人を対象としています。看護について理解を深めていくためには人間・健康・環境・看護について、その関連性について学ぶことが必要です。また「看護」は、看護師の手と目を使って患者さんを護ります。自分自身の五感を使って患者さんをとらえ、考えてケアを提供し、患者さんが良い方向へ進めるように護っていきます。そのためには、まずは気づき、自分の頭で考え、実践できる力が求められます。看護学科では、5年間かけてじっくりと看護を学び、患者さんのために行動できる豊かな感性を持った看護師を育成します。



看護学科
動画でチェック！



奨学金 全額返済無し！^{※1}

病院委託
奨学生制度
とは？

- 入学時に県内外の約30施設の病院へ就職が内定^{※2}
- 在学時の勤務はなし。高校生活を有意義に過ごせる

※1：コースによりそれぞれ適用条件がございますので、下図の「適用条件」をご覧ください。

※2：年度により施設数の増減がございます。詳しくは病院委託奨学金制度パンフレットをご確認ください。

病院委託奨学生制度【コース紹介】

「病院委託奨学生制度」は特別推薦入試合格者に適用されます。^{※3}

※3：最終的な委託奨学金の適用可否については、委託病院側の審査により決定します。

I
コース

月々の奨学金(高校生3万8千円・専攻科生4万円)と
入学金35万円(高校生入学金20万円・専攻科進級金15万円)が貸与されます。

入学時
納入金 0 円

月々の
納入金 0 円

5年間で
267万8千円

適用条件

- ・看護師国家試験合格
- ・卒業後、委託病院で4年間の勤務

II
コース

月々の奨学金(高校生2万8千円・専攻科生3万円)と
入学金35万円(高校生入学金20万円・専攻科進級金15万円)が貸与されます。

入学時
納入金 0 円

月々の
納入金 1 万円

5年間で
207万8千円

適用条件

- ・看護師国家試験合格
- ・卒業後、委託病院で3年間の勤務

III
コース

月々の奨学金(高校生2万8千円・専攻科生3万円)が貸与されます。

入学時納入金 20 万円

専攻科進級金 15 万円

月々の
納入金 1 万円

5年間で
172万8千円

適用条件

- ・看護師国家試験合格
- ・卒業後、委託病院で2年6ヶ月間の勤務

圧倒的に有利な中央高校の看護学科

■看護師資格取得までの授業料比較

看護専門学校
(高校卒業→看護教育、3年間)
約 250 万円

看護短期大学
(高校卒業→看護教育、3年間)
約 450 万円

看護系大学
(高校卒業→看護教育、4年間)
約 600 万円

高知中央高校
(中学卒業→看護教育、5年間)

0 円

Iコースの場合[※]

+

返済無し

看護師資格の取得までには、上記のような入学金や学費(授業料、設備費、実習費用等)のほかに生活費も必要となります。生活費の目安は、次のような金額になっています。

+ 自宅外通学…月額10～12万円(目安=3年間400万円、4年間550万円)

※一般的な私立の看護専門学校を卒業するためには、およそ250～800万円程度の費用が必要
さらに看護短大・看護系大学であれば、450～1000万円以上の費用が必要